

JOYO BANK NEWS LETTER

2022年1月14日

アセットリノベーション投資事業有限責任組合への出資について

常陽銀行(頭取 笹島 律夫)は、このたび、一般財団法人民間都市開発推進機構(以下、「民都機構」)が地域金融機関等と連携して組成を行う「アセットリノベーション投資事業有限責任組合(アセットリノベーションファンド)」(以下、「本ファンド」)に出資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は本ファンドを通じ、第1号案件となるつくば駅周辺を中心市街地の活性化に向けた取り組みに対して金融面で支援するとともに、地域社会・地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 本ファンド出資の背景等

本ファンドは、築20年以上の建築物(以下、「老朽ストック」)を活用し、職住が近接・一体となった柔軟な働き方等に対応したまちづくりの推進を目的として、テレワーク拠点等(サテライトオフィス・シェアオフィス・コワーキングスペース等)やグリーン・オープンスペース等の整備を含む、民間まちづくり事業に対し出資等を行うものです。

本ファンド第1号案件の投資対象事業者となる「つくばまちなかデザイン株式会社」(以下、「当社」)は、大型店の撤退により空洞化が進むつくばエクスプレスつくば駅周辺地域の活性化を図る目的で、昨年4月につくば市や地元企業等が出資して設立されました。当社の第1弾の事業として、つくばセンタービルの1階・4階の一部をシェアオフィス、コワーキングスペース等としてリニューアルオープンする予定です。

当行は、全国の地域金融機関で初めて本ファンドに出資することにより、当社が取り組むつくばセンタービルのリニューアル事業を金融面から支援します。

2. 本ファンドの概要

名 称	アセットリノベーション投資事業有限責任組合
設 立 日	2021年12月16日(木)
投 資 対 象	老朽ストックを活用し、テレワーク拠点等やグリーン・オープンスペース等を整備する民間まちづくり事業
投 資 形 態	出資(優先株式・匿名組合出資)、社債(普通社債・劣後社債)等
投 資 期 間	投資期間約4年、残存期間約14年
有限責任組合員	一般財団法人民間都市開発推進機構、株式会社常陽銀行
運 営 会 社	株式会社OHANAPANA (NECキャピタルソリューション株式会社100%出資)

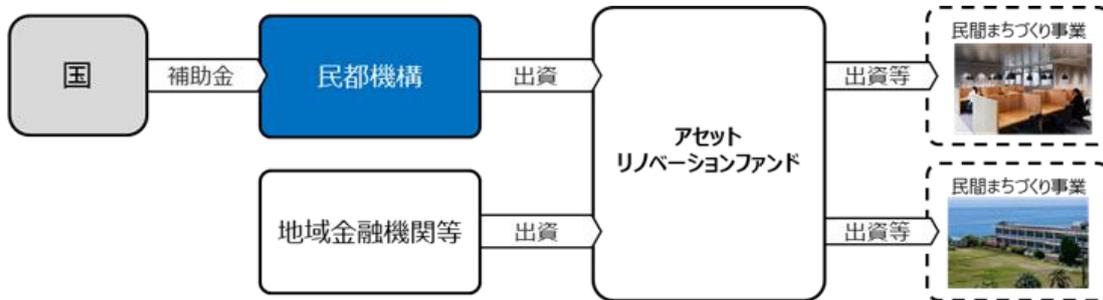
3. 投資対象事業者の概要

事業者	つくばまちなかデザイン株式会社
所在地	茨城県つくば市吾妻一丁目10-1（つくばセンタービル1階）
代表者	内山 博文
事業内容	つくばセンタービルリニューアル事業（シェアオフィスおよびコワーキングスペースを中心とした施設の整備・運営事業）
株主構成	つくば市、関彰商事株式会社、沼尻産業株式会社、株式会社LIGHTz

以上

(別紙)

<本ファンドスキーム図>



<つくばセンタービルの外観>



(出所：つくばまちなかデザイン株式会社)

<コワーキングスペースのイメージ>

